

福井野中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

福井野中学校 福井野小学校 平和小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において
「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る



全市共通で推進する「二つの柱」

①課題探究的な学習

②発達の段階に応じた継続的な子供理解

札幌市の「小中一貫した教育」推進の四つの視点

①

②

③

④

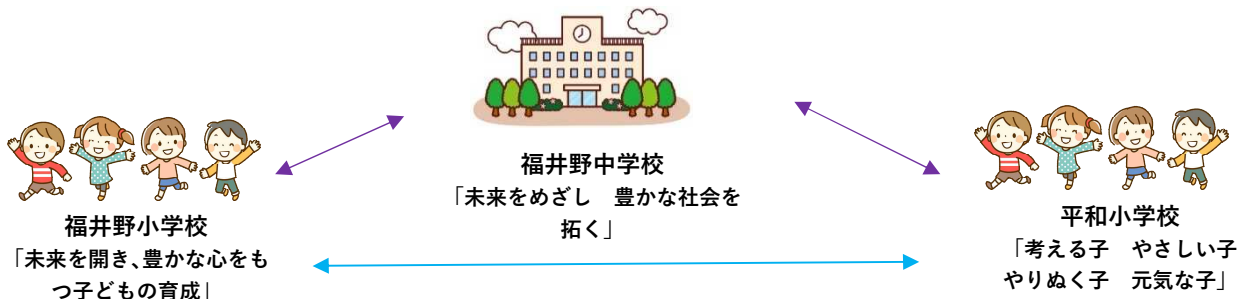
9年間を通した子どもの
学びのつながり

子ども理解・生徒指導の
連続性

教職員の連携・協議

家庭や地域との関わり

組織図と学校教育目標



福井野中学校区・目指す15歳の子ども像

自ら夢に向かって学び やさしい気持ちで支え合う 健康でたくましい人

地域の実態・願い

山や川などの自然に恵まれ、二世三代にわたりこの地域に住む家庭も多いことから、教育活動に協力的である。福井・平和それぞれの町内会の活動も多く、交通安全見守りや花育等のボランティア活動や地域町内会の活動が盛んで、子どもたちや学校を支えてくれている。故郷への思いを大切にする子どもたちの成長を願っている。

子どもの実態

開放的で明るく、素直で人にやさしく他者を受け入れ、協力し合い励まし合える子どもたちが多い。学習面では、学校課題をまじめに取り組むことができている。失敗することに不安を感じ、何かに挑戦しようとする意欲に欠ける子どもが見受けられる。より高い目標を持ち、自ら課題を見つけ、学ぶ習慣と意欲の向上に力を入れたい。

二つの柱と四つの視点を踏まえて考えられる教育目標

目指す教育

知

- ・協働して課題・問題解決に向かう子どもの育成
- ・自ら考えて、進んで学ぶことができる子どもの育成
- ・学習方法を身に付け、学ぶことに喜びをもつ子どもの育成
- ・自主独立の気風を身に付け、自らの能力を発揮できる子どもの育成

徳

- ・他者を思いやり、尊重する子どもの育成
- ・地域を大切にし、文化を受け継ごうとする子どもの育成
- ・自らを信じ、折れない心、立ち直れる子どもの育成
- ・他人の人格を尊重し、寛容さと謙虚さをもち、他と協力して責任ある活動ができる子どもの育成
- ・礼儀をわきまえ、公共のものを大切に、環境の美化ができる子どもの育成
- ・社会生活の連帯感を強め、進んで社会に貢献することができる子どもの育成

体

- ・体力増進につとめ、健康で明るい生活ができる力
- ・食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける力
- ・性に関する正しい知識と命を尊重し心と体を大切に行動する力

具体的な取組

二つの柱と四つの視点を踏まえて考えられる具体的実践		
知	徳	体
* 目指す教育を踏まえた9年間の取組 発達段階に応じた a 小1～小4 b 小5～中1 c 中2～中3 の具体的な取組		
a 授業に臨む基本的な習慣の定着 (小・小連携、小・中連携(情報交流)) a b c 家庭と一体となった学習習慣と環境づくり a b 思考力を高めるためのノート指導の研究 a b c キャリアパスポートの充実 b 小中連携した授業見学および相互研修等 小中連携交流事業の充実 b c 教科横断的な学習とカリキュラムの工夫	a b 道徳の時間と特別活動の連動 b 学校間の児童・生徒交流の推進 (児童会と生徒会の交流、学校見学等) b 子ども理解のためのきめ細かな引継ぎ b 特別な支援を必要とする児童・生徒の交流 と引継ぎ b c 生活のルールや係活動についての点検 活動 a b c 地域ボランティア等の積極的な参加	a b c 各校の特色を生かした運動の推進と 交流、地域に根差した運動の開発 (小・小連携、小・中連携、共同開発) a b 食に関する指導週間の設置 (栄養教諭の専門性を生かした指導の充実) b c 日常の食育活動の充実 b c 性に関する指導における養護教諭と 担任による計画的な実施。

令和4年度のスケジュール											
管理職会議→管 実務担当者会議→実											
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
		管1 実1		実2 管2				実3 管3			実4 管4
実4：年度末評価と次年度以降への課題および実施予定の連携事業の実施時期の確認 管4：実4を受けて、評価・課題・次年度実践事項の確認と協議 管1：年度初めの顔合わせ会議（グランドデザインの確認、および行事予定の確認等） 実1：年度初めの顔合わせ会議（実践事項の日程調整および次回会議の内容確認等） 実2～3：実践事項の実施要領等の細案作成に向けての打ち合わせ 管2～3：各校の連携確認、各校の課題の調整協議											
今年度の主な取り組み（予定） ・小中授業交流（公開授業、研修会） ・中学校見学会 ・生徒会執行部による新入生との交流（新入生アンケートを 基にグーグルミートを活用して実施） ・特別支援学級連携接続交流会・グループ協議 ・新入生保護者説明会、特別 支援学級交流 ・生徒理解に関する引継ぎ3月 ・保護者、地域への小学校授業公開											

令和4年度の評価・次年度への課題